T-2104110

製品・施工・取扱説明書

お客様保管用

エコロブリック シリーズ 共通

このたびは、当社商品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。この商品を安全に正しく施工していただくため、この「製品・施工・取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。

安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は安全に関する最も重要な内容です。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解して本文をお読みください。また、本説明書および当社カタログに記載されている内容に反する施工やご使用をされた場合、保証対象外となります。

安全記号	
⚠ 警 告	●取り扱いを誤った場合、使用者が死亡もしくは重傷を負う可能性がある危険度が「高い」内容を示しています。
⚠ 注 意	●取り扱いを誤った場合、使用者が中、軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の可能性があり危険度が「中、軽い」内容を示しています。
一般記号	
ポイント	●製品、施工手順で、特に注意して作業を進める必要がある内容を示しています。 ●注意して守っていただかないと、組み立て、施工が困難、あるいは強度不足のため、施工後不具合が発生する可能性がある内容を示しています。

敷設施工の前に

警 告

●下地となる路盤を利用用途に応じて事前に路盤整正を行ってください。車輌が通行する場合の路盤整正と歩行者のみが歩行する路盤整正では整正方法が異なりますので用途に応じた路盤整正を本説明書に従って行ってください。

注 意

●本商品は、施工用途が床面用としております。カタログや本説明書に定められた施工を行ってください。
●本製品は、色ムラ、色の濃淡ムラがありますが製品不良ではありません。他種に渡る木の混合種を再利用しているため起こる現象であります。
●多少の寸法のバラツキがあります。施工前に納まりを十分考慮してください。
●雨や雪、直射日光の当たる場所では保管しないでください。
●安全を確保するため、組み立て、施工は必ず専門の業者が行ってください。
●施工は正しく行わないと危険です。施工前に必ず本説明書を読み、本説明書に従ってください。
●誤った使用を避けるため、施工終了後、必ず本説明書は施主様にお渡しして、取り扱いの注意について説明してください。
●振動、衝撃のある場所へは、施工しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
●品質改良のため、仕様、カラー、寸法等を変更させていただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。

施工上のご注意

注 意

●施工場所の整理整頓、適切な安全確保を行ってください。高所作業での転落、工具、部品の落下や倒壊の防止、暗所作業時の照度の確保などを必ず行ってください。
●適切な作業服および保護具（保護帽、安全帯、その他作業者身体の保護具）を正しく使用してください。
●工具、器具、保護具などの安全機能を十分確認し不具合のあるものは使用しないでください。
●必ず本説明書に従って、施工してください。正しい順序で施工されなかった場合には、商品の強度など性能が低下するほか、倒壊につながる場合があります。

施工上のご注意

注 意

●製品の移送及び施工中は、商品にキズがつかないように十分に注意してください。
●施工終了後は、施工時の汚れをきれいに取り除いてください。
●施工目地幅や端部の処理等、施工方法により多少のロスが出ることがありますので数量に余裕を見てご発注ください。
●下地調整材（サンドクッション）は敷設高さに合わせ15mm～25mmまでの調整とし、平坦に調整して下さい。25mm以上の高さを必要とする場合は路盤整正から再度調整を行って下さい。調整材を厚く敷設すると完成後に表面の凹凸が生じる恐れがあります。ご注意下さい。
●本製品は水を保水するため水膨張が約1%（未満）の膨張が見られますので製品敷設の際にはあまり詰め過ぎないようにご注意下さい。
●本製品は保水性を持つ特徴があり約1%（未満）の膨張が発生致しますので敷設の際には必ず成型伸縮目地をご利用ください。専用伸縮目地は@2500間隔で使用し、両端辺に見切りがある場合は@2500未満でも端辺に専用伸縮目地をご使用下さい。
●本商品は混合種なので、同色であっても形状、色、にバラツキがあります。

使用上のご注意

注 意

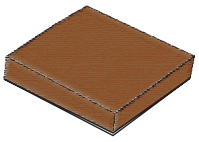
●使用場所、現場環境によっては製品表面に塗られている耐候塗料の効果期間が異なります。
効果が薄くなれば再度表面に耐候塗料を塗られることをお勧め致します。
●紫外線などによる経年変化によって、灰色っぽく変色（退色）する可能性があります。
●乾いた状態と濡れた状態では、色味が異なります。
●目的以外の使用は、商品の破損による物の落下、倒壊などによる身体への損傷等の危険があります。
●商品の一点をハンマーで叩いたり、ハシゴをかけるなどして強い衝撃、荷重を与えると破損、倒壊事故の原因になります。絶対にしないでください。
●健康を害する恐れがありますので、小さなお子様やペットがなめたり、かじったりしないようにご注意ください。
●商品の改造は、商品の性能が低下する可能性があり危険ですのでおやめください。
●商品が破損したり、グラグラした場合は、すぐに施工店に連絡してください。破損したままで使用していると事故の原因となり危険です。

梱包明細

下記をご参照の上、部品の有無を確認して下さい。

エコロブリック本体

300×300×50（10個入り）　200×200×50（23個入り）
200×100×50（45個入り）　100×100×50（90個入り）



（製品付属品）

専用伸縮目地材（1.5m）

※本製品を敷設する際の専用伸縮目地材としてご利用下さい。

※製品付属の目地材では足りない場合、別売の専用伸縮目地材（5m）をご用意ください。

施工方法

エコロブリックには2つの施工方法があります

1. 外構（路盤上）に敷設する方法

（調整砂を用いて製品を敷設する方法）

現場手配品

調整砂（サンドクッション）

※路盤（下地）調整用としてご利用ください。

硅砂5号

※本製品敷設後、敷き固め用として製品間の目地に詰めるものとしてご利用下さい。

2. 屋上・バルコニーに敷設する方法

（コンクリート・防水表面にボンド接着等で敷設する方法）

現場手配品

木レンガ用接着剤

※屋上・バルコニー等コンクリートや防水面に敷設する場合にご利用下さい。

施工の前に

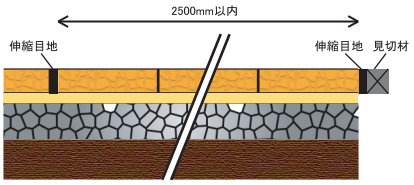
取り扱いについて

1 保管方法について

保管については、製品敷設前は必ず雨養生をおこなうか出来るだけ屋根のある場所に保管してください。
本製品は水分を含むと一定の膨張がありますので、敷設に対して支障をきたします。

2 加工（切断）について

本製品を加工（切断）する場合は、手ノコや電動丸ノコなどをご使用ください。
※切断時には保護メガネなど保護具を着用し、安全対策を十分におこなってください。



3 製品の膨張について

本製品は雨などで水分を含むと一定の膨張がみられます。
膨張対策としてきつく敷き詰めるのではなく、ある程度余裕のある敷設計画を立てるようにしてください。
また、敷設の両サイドに見切り材がある場合や、2,500mmを越えて敷設する場所には必ず専用伸縮目地材を使用してください。

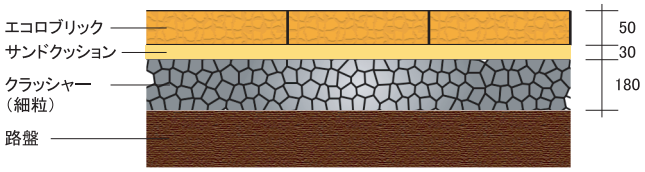
施工条件について

エコロブリックの施工について以下の条件をお守りください。
1）雨天時の施工はおやめください。
2）気温が35℃以上での条件下では施工完了後に反りが発生する場合があるので、施工完了後に散水をおこなってください。
3）道路の排水勾配は2%以上が必要になります。
4）製品の膨張対策として設置する伸縮目地材は、必ず指定した当社指定の専用目地材箇所に設置してください。

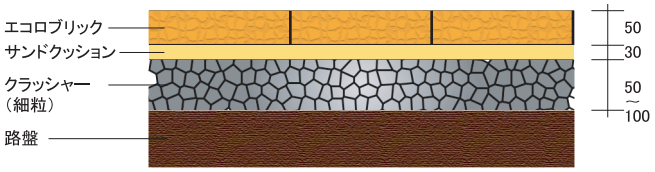
敷設施工仕様

下地となる路盤（もしくは屋上コンクリート）に応じて、整正方法が異なります。
下記の場合に応じて施工をおこなってください。

乗用車通路（駐車場）の場合

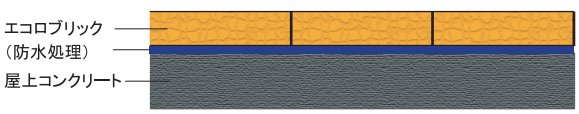


一般歩道・遊歩道・広場の場合



緑地部・簡易通路の場合

屋上施工の場合



敷設施工

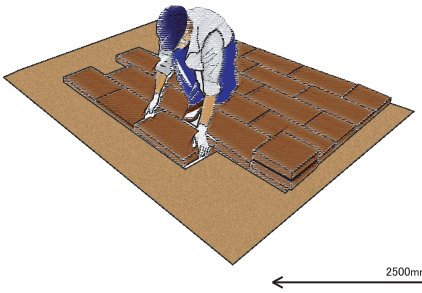
外構(路盤上)施工方法

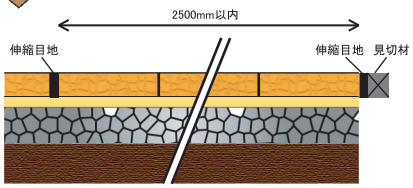
1 下地(調整砂)を整えます

調整砂(サンドクッション)を路盤上に15mm～25mmの厚さにて敷き詰めプラゴテで全体の面積を均一に均します。
均す際にはプラゴテで軽くサンドクッションを叩きながら平坦にします。

2 エコロブリックを敷き詰めます

下地調整後、エコロブリックを敷き詰めていきます。
敷き込みに際して敷き込み幅を基準に端部が均等に割れるようにすると敷き込みが容易になります。
また敷き込み時は製品をサンドクッションに引きずらないで置く感覚で敷設して下さい。
※敷設する幅及び長さが2,500mm以上または敷設する周りに見切りが設置されている場合は専用伸縮目地を必ずご利用下さい。





3 目地詰め・転圧を行います。

エコロブリック敷設後、全体の製品ジョイント間に硅砂を詰めて、転圧プレートを用いて転圧し平坦に仕上げを行います。
最後に余分な砂等を取り除き完成となります。
※転圧をおこなう際には製品に直接プレートを当てないでベニア等で保護しながら転圧を行って下さい。
※転圧できないところはゴムハンマーで製品高さの調整をおこなって下さい。

ポイント

駐車場や歩道など頻繁に重量がかかる場所については、路盤の上に細粒クラッシャーを先に敷いてから、調整砂(サンドクッション)を敷き詰めてください。

屋上・バルコニーに敷設する方法

屋上やバルコニーに敷設する際にはホコリ等を十分に除去し、直接既存敷設表面に敷き並べていきます。また外構(路盤上)と同じく、及び長さが2,500mm以上または敷設する周りに見切りが設置されている場合は専用伸縮目地を必ずご利用下さい。

ポイント

木レンガ用接着剤の使用については敷設した製品のズレ防止のために使用致します。製品敷設範囲の端部に数ヶ所接着を設けて下さい。

※共用部分となるマンションバルコニーへの敷設に関しては、敷設前にマンション管理組合などにご相談ください。

お客様サービスセンター 通話料無料 0120-51-4128(こいよいにわ) 受付時間/月～金 AM9:00～PM5:00(祝日は除く)

株式会社タカショー 本社／〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1 TEL. 073-482-4128(代) FAX. 073-486-2560(代)